

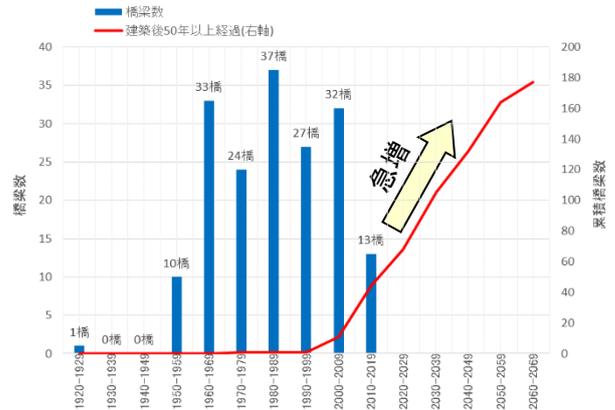
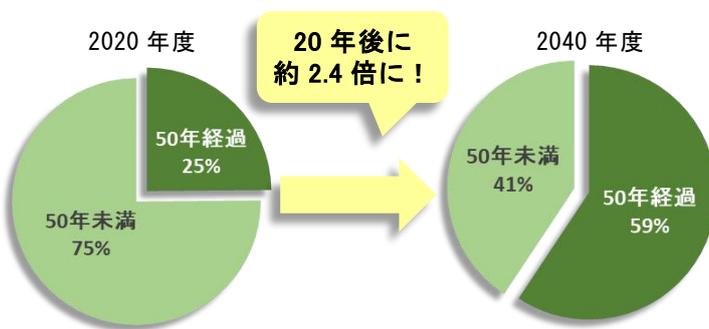
令和元年度 菊川市 橋梁個別施設計画

菊川市が管理する橋梁全橋（614 橋）について 橋梁個別施設計画の策定を行いました。

■背景・目的

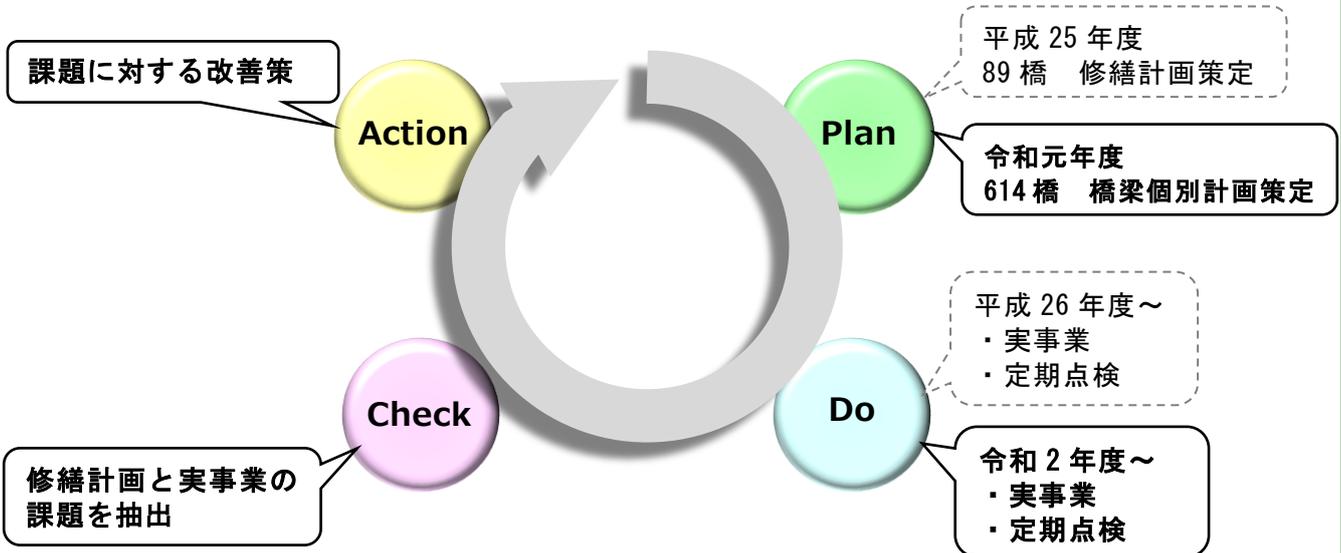
☆管理橋梁の高齢化が今後急速に進むことが予測されます。

- ・管理橋梁の架設年を見ると、高度経済成長期に集中して建設されており、2020 年頃から、建設後 50 年を超える高齢化橋梁が急増し、20 年後の 2040 年度には全体の約 59%に昇ることとなります。これら高齢化橋梁の劣化により、今後は維持管理費の増大が懸念されます。



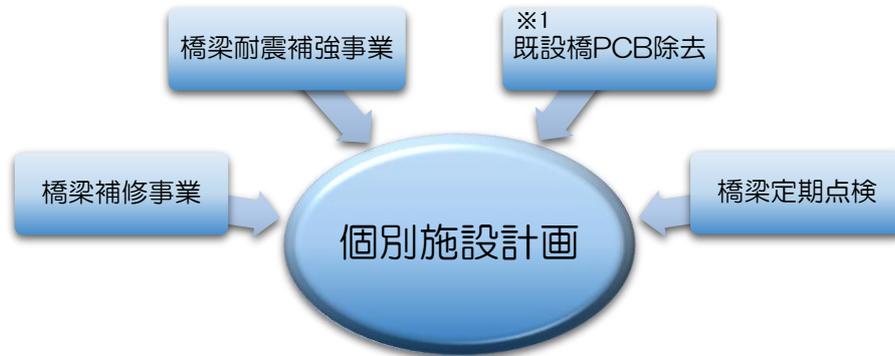
☆橋梁個別施設計画策定の目的

- ・平成25年度には橋梁規模が大きなものから89橋についての修繕計画を策定し、平成26年度より修繕計画に則った橋梁修繕事業を進めてきました。
- ・平成26年に法定点検（道路橋定期点検要領 H26.6 国土交通省 道路局）が示され、5年に1回の近接目視による定期点検が義務付けられました。そのため、平成26年度より、定期点検（法定点検）を実施し、平成30年度に管理橋全橋（614 橋）の1巡目の定期点検が完了しました。
- ・修繕計画の再策定に当たっては、管理橋全橋の定期点検（法定点検）結果及び、これまで実施してきた修繕事業の課題（修繕計画と事業の乖離）を抽出・整理し、橋梁個別施設計画に反映することで、より効率的で効果的な橋梁維持管理を実現することを目的とします。



■ 橋梁個別施設計画の内容

☆ 橋梁定期点検結果かつ、H26年以降実施してきた橋梁修繕事業の課題を踏まえ、橋梁長寿命化に加え耐震性向上（耐震対策）等を含めた、橋梁維持事業を包括した計画を策定しました。



※1:

鋼橋の塗装に含有が懸念されるPCBは、2027年3月31日までに処分することが環境省で義務付けられています。そのため、竣工年が不明な橋梁や、塗装歴板が無い橋梁は、PCB含有調査を実施し、PCBが含有していた場合、適切に処理します。

☆ 対策事業の重要性に応じ、各橋の優先順位を付けるためのフローを作成し、橋梁毎の優先順位を設定しました。

- ・地震の発生により橋梁が崩壊した場合には、交通麻痺が生じることが懸念されます。そのため、路線重要度の高い橋梁から優先するようにフローに反映させて優先順位付けを行いました。

耐震対策実施橋梁 一例

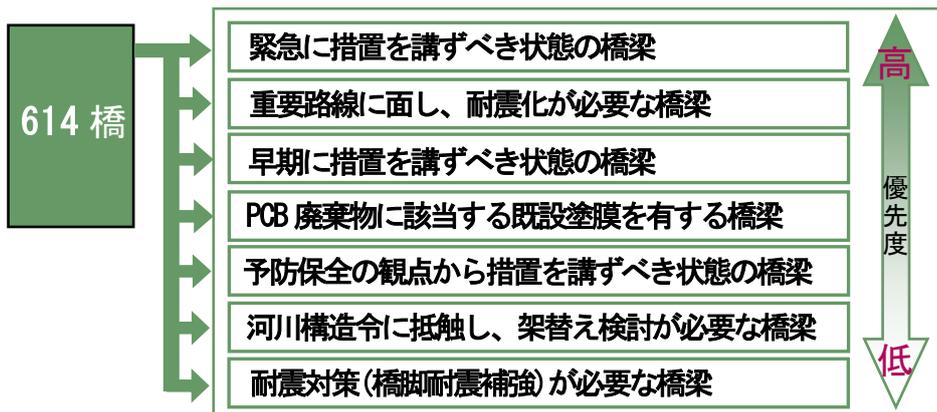


☆ 市職員による橋梁定期点検で予算低減に貢献します。



近接目視による打音調査状況

☆ 管理橋全橋に対し、橋梁長寿命化に加え、耐震対策、PCB対策を含めた包括的な事業実施を個別施設計画に盛り込み、対策方法、対策時期、対策費用について検討します。



【菊川市より皆様へのお願い】

橋梁を含むインフラ施設は、市の財産であると同時に市民の皆様への財産です。日常のご利用の中で異常や危険を感じる場合がございます。些細な問題でも構いませんので下記連絡先へのご連絡をお待ちしております。



橋梁定期点検 計画は、5年に1回見直しを行う

■ 意見聴取した学識経験者

☆ この計画は、橋梁工学が専門の

国立大学法人 山梨大学：杉山 俊幸 教授

に助言を頂いています。